

保育士試験見込受験資格認定用 勤務証明書

1. 勤務者氏名及び生年月日

氏名		生年月日	年	月	日
----	--	------	---	---	---

2. 施設種別（該当する1つの項目に○を記入）

☐	保育所(保育所型認定こども園含む)	☐	離島その他の地域において特例保育を実施する施設
☐	幼保連携型認定こども園	☐	小規模住居型児童養育事業
☐	幼稚園(幼稚園型認定こども園含む)	☐	乳児等通園支援事業
☐	家庭的保育事業	☐	障害児通所支援事業
☐	小規模保育事業	☐	一時保護施設
☐	居宅訪問型事業	☐	障害者支援施設・指定障害福祉サービス事務所
☐	事業所内保育事業	☐	認可外保育施設
☐	放課後児童健全育成事業	☐	児童福祉施設(保育所・幼保連携型認定こども園以外) 種別「 」 次頁の児童福祉施設一覧から該当する番号を記入
☐	一時預かり事業		

3. 施設の名称・勤務期間等

勤務施設名					
勤務施設所在地					
電話番号					
認可等年月 設立認可、事業開始届出等年月					
勤務期間	自	年	月	以下の期間は記入しないでください ・認可(届出・運営開始)年月より前 ・証明日より後	
	至	年	月		
	計	年	月		
上記勤務期間の総勤務時間数	時間				

上記の者は、上記2の対象施設において、児童等の保護または援護に従事していたことを証明します。

年 月 日

証明者職・氏名

公印

証明書作成者名		連絡先	
---------	--	-----	--

(証明書の記載内容確認のため、連絡をする場合があります。)

児童福祉法第7条第1項によって定められた児童福祉施設

助産施設 乳児院 母子生活支援施設 児童厚生施設（児童館） 児童養護施設 障害児入所施設
児童発達支援センター 児童心理治療施設 児童自立支援施設 児童家庭支援センター
里親支援センター（令和6年4月1日以降の勤務に限る）

（ ）児童福祉法第7条第1項の児童福祉施設には、保育所、幼保連携型認定こども園も含まれる。

見込受験の勤務期間等の要件について

2に掲げる施設等において、受験申請受付開始日の前月までで9か月以上かつ概ね1,080時間程度、児童等の保護又は援護に従事しており、試験の実施月から1年以内（前期試験受験の場合は翌年3月末まで、後期試験受験の場合は翌年9月末まで）に施設等において、2年以上かつ2,880時間以上児童等の保護又は援護に従事することが見込まれる者。

複数施設での勤務を合算する場合は、施設ごとに証明書を作成すること。

認可等年月について

施設種別により異なりますが、設立認可日、事業開始届出日、運営開始届出日等を記入すること。

保育所型及び幼稚園型認定こども園は、認定こども園としての事業開始日ではなく、いずれも保育所（または幼稚園）の設立認可日を記入すること。

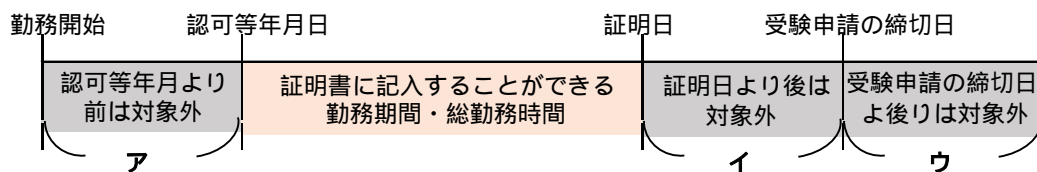
勤務期間について

勤務期間として次の期間の勤務は記入しないでください。

ア 認可等年月日（届出年月日）より前の期間

イ 証明日より後の期間（勤務見込みの記入は不可）

ウ 受験申請の締切日より後の期間



—問い合わせ先—

長崎県こども未来課 電話 095-895-2684